



水戸一高の生物同好会部の活動



プライベート・めい絵コンテスト表彰式



プライベート・筑波実験植物園での実験教室



国際生物学オリンピック2009組織委員会・井村裕夫委員長と
応援サポーター代表(2009年度ミス日本グランプリ)・宮田麻里乃さん



第20回 国際生物学オリンピック (IBO2009つくば) が開催されます。

世界約60カ国・地域の高校生がつくばに集い、全力で生物学の知識を競います。

日本で初めての開催
未来のダーウインを目指せ



国際生物学オリンピックは、世界の高校生を対象にした生物学の国際コンテストです。高校生の生物学分野への関心を高め、未来の科学者を育てることを目的に開催されています。

日本で初めての開催となる第二十回大会は、世界最先端の研究機関が多く集まっている研究学園都市つくばにおいて、平成二十一年七月十二日(日)から十九日(日)まで行われます。

本年はダーウイン生誕二百年、「種の起源」出版百五十周年の記念すべき年であり、生物学への興味を喚起する絶好の機会です。

また、世界の優れた高校生が、生物学に関する知識を競い合うだけでなく、本県の誇る最先端の研究機関などを見学できるつくばサイエンスツアーへ参加することや、本大会ウエルカムパーティーなどで本県産の美味しい食材を食べてもらうことにより、本県の素晴らしさを世界中に発信できるのではないのでしょうか。

さらに同月には「第二十七回宇宙技術及び科学の国際シンポジウム」が、八月には「物理チャレンジ2009」がそれぞれつくばで開催されるなど、科学技術創造立県を目指す本県の役割も大変重要になっています。

日本代表四人の高校生がメダルに挑みます



一九九〇年に旧チエコスロバキアのオルモウツで第一回大会が開催されて以来、毎年世界の各地で開催され、現在およそ六十カ国・地域が参加しています。日本では、二〇〇五年の中国(北京)大会から毎年代表を送り、これまでに銀メダル四個、銅メダル九個を獲得しています。

今大会の代表は、全国二千四百八十二人の応募者から三回にわたる選考試験を経て選ばれた四人の高校生です。大学教官や専門家も交えた国際生物学オリンピック日本委員会のプロジェクトチームによる強化トレーニングを受け、代表として日本初となる金メダルに挑みます。



第20回国際生物学
オリンピック大会ポスター



熱心に研究に取り組む生物同好会部の皆さん(水戸第一高等学校)

県内の多くの学校の高校生が科学オリンピックなどの高度な科学の内容に挑戦しています。その中から未来の科学者を目指す生徒もおり、科学を支える人材育成のすそ野が広がっています。

県内の高校でも、未来の科学者たちが育っています



真剣に調理を行う小室未来さん(取手第二高等学校)

金賞作品は、本大会のウエルカムパーティで実際に参加者に振る舞われます。東高等学校の雨滝愛奈さんで、作品名は「茨城彩々」。本県からは県立取手第二高等学校の小室未来さんが出場しました。「お米とトマトのチーズケーキ」を作り、協賛特別賞を受賞しました。

国際生物学オリンピック開催記念「全国高校生レシピコンテスト」



国際生物学オリンピックのプレイベントとして開催され、全国から千人、六百五十九作品の応募がありました。書類選考の結果、優秀作品八点が選ばれ六月七日(日)に中川学園調理技術専門学校での決勝大会に挑み、八チーム十二人が本県特産の肉や野菜をふんだんに使用した料理を作り披露しました。金賞に輝いたのは、岡山県立津山東高等学校の雨滝愛奈さんで、作品名は「茨城彩々」。本県からは県立取手第二高等学校の小室未来さんが出場しました。「お米とトマトのチーズケーキ」を作り、協賛特別賞を受賞しました。



国際生物学オリンピックの参加者も体験するサイエンスツアーを楽しもう!



国際生物学オリンピックの参加者も体験するつくばサイエンスツアーを、「サイエンスツアーバス」に乗車して体験してみましょう。夏休み期間中は月曜日を除く毎日、つくば駅前バスターミナルから特別運行中です。世界最大級のプラネタリウムや、本物のロケットエンジン、多種多様な植物、癒やし効果のあるロボット「パロ」を体験・見学しにぜひつくばにお越しください。

乗車券販売所：TXつくば駅改札前、つくば駅前バスターミナル、サイエンスツアーバス車内

運賃：大人(中学生以上)500円、子ども(小学生)250円、幼児は無料 利用方法：乗車券を提示すれば1日何度でも乗車できます

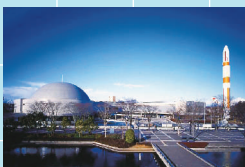
<こんな施設を見学できます>



●**筑波実験植物園(つくば植物園)**
日本の代表的な植物、世界の熱帯や乾燥地に生育する植物、生活に利用される植物など、およそ3,000種類の植物が見られる。



●**産業技術総合研究所サイエンス・スクエア つくば**
ロボットなど最先端の研究を分かりやすく紹介。恐竜型二足歩行ロボット、メンタルコミットロボット「パロ」に会える。



●**つくばエキスポセンター**
世界最大級のプラネタリウムはドーム直径25.6メートル。サイエンスショー、科学教室、天体観望会などイベントも盛りだくさん。



●**JAXA筑波宇宙センター**
H-IIロケット(本物)を常設展示。展示室には国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟の実物大モデルもあり、内部に入って見学できる。

バスの運行に関しては、**問** 関東鉄道(株)つくば学園サービスセンター ☎029(852)5666

見学に関しては、**問** 各研究機関または(財)茨城県科学技術振興財団つくばサイエンスツアーオフィス ☎029(863)6868

問 県科学技術振興課 ☎029(301)2532 **フ** 029(301)2498

詳しくはホームページをご覧ください。国際生物学オリンピック <http://ibo2009.org/>

物理チャレンジ <http://www.phys-challenge.jp/> 第27回宇宙技術及び科学の国際シンポジウム(ISTS) <http://ists27.jp>